

フローサイトメーターを用いたサイトカインの 多項目同時定量解析デモンストレーション

ELISA法に代わる手法としてCBA（Cytometric Bead Array）の有用性を体験していただきます。

1. サンプル調整が簡便
2. サイトカイン・リン酸化タンパクを同時に多項目測定可能
3. ELISAと比較し統計学的にも信頼性の高いデータを得ることが可能

日時：2023年7月24日（月）10:00～17:00

場所：医学総合研究棟 6階 616室

【デモ内容】

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 学術担当によるデモンストレーション

#551809 Human Th1/Th2 Cytokine Kit IIを使用します。

測定項目：IL-2, IL-4, IL-6, IL-10, TNF, IFN- γ

サンプルはスタンダードを使用しますが、
試しに調べたい検体も持ち込み可能です。（1人5検体まで、当日10時までに持ち込み）

10:00～10:30	座学
10:30～14:00	サンプル調整
14:00～15:00	測定
15:00～16:00	解析
16:00～17:00	Q&A



【お申込み、お問合せ先】

日本ベクトン・ディッキンソン（株）
橋口 滋

E-mail : shigeru.hashiguchi@bd.com

※ 定員5名様の事前申込制となっております。1名/研究室ですが、空席がある場合は複数参加可能です。

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ
カスタマーサービス BD-eDial@bd.com

bdbiosciences.com/ja-jp/

